

ドリームスエフエム放送(株) 第 131 回番組審議会議事録

1 開催日時

令和7年10月28日(火)

2 開催場所

福岡県久留米市中央町35-20 ドリームスエフエム放送(株) 本社

3 出席委員

審議委員:田中 優子、堺 太一郎、入江 剛史、神谷公康 代理 平川貴朗
(レポート)神代 英子
放送事業者側:内藤 圭祐

4 議 題

番組名:「市民が語る 地元の魅力 イチオシ久留米!」(録音)
放送日:下記のとおり
令和7年4月 3 日 ゲスト:久野桜子さん「くるっぱの衣装制作・デザイナー」
令和7年6月12日 ゲスト:平山香菜さん「リトミック講師」
令和7年7月24日 ゲスト:廣重宏治さん「トウモロコシ農家」
令和7年8月21日 ゲスト:福岡県立久留米高等学校 放送部
令和7年9月25日 ゲスト:山口愛優子さん「介護施設経営・エツ醤油醸造」
パーソナリティ:竹下明子・志垣佳奈・中村美由紀・野上敬介ほか

5 番組内容

久留米市提供による「インナープロモーション＝地域住民に地元の良さを発信すること」を目的とした定住促進番組で本年4月より放送中。市民がゲストとして出演し、自分が思う「久留米のイチオシ」を語ることで、リスナーに地元の良さを再認識してもらうようにインタビューを構成。これまで出演した年齢層は10代から60代で、地域も久留米市全域をカバー。市民が選ぶ「イチオシ」には、ご当地キャラクター「くるっぱ」やラーメン、焼きとりなど久留米を代表するものから、「健康のまち」、「都会にはなれない田舎臭さ」、「方言」、「高良山」など出演者の思い出とともに紹介。また8月の夏休み期間中は、久留米市内の3高校より放送部を迎え10代の目線で久留米の良さを語ってもらう試みも行った。

6 審議内容

番組を視聴いただき、下記のような感想・意見を述べていただきました。

(委員意見)

- ①市民が語る内容が、一般的な自治体広報番組・新聞などになると店名を伏せて「居酒屋」「飲食店」と表現されるが、市民が自由に語っているので店名などもリアリティがある。
- ②久留米高校の放送部の1人が話していた中学校時代の思い出の給食「北野産サラダ」はとても印象的だった。そのようなメニューがあることや給食時間の雰囲気などは大人ではわからないので聞いていて面白かった。
- ③新聞やテレビといった大きなメディアでは到底聞き出せないような生活情報が市民の口から語られていたのは、コミュニティ FM ならではのことと思った。
- ④どのような選定で市民が出ているのかを知りたいと思った。⇒出演者からのリレー形式による紹介と回答。
- ⑤放送内に「久留米」という単語が何度も出てきた。地元を好きになってもらうという目的で情報発信をするのであれば、これくらい地元感があった方がいい。
- ⑥全国や県単位の放送で紹介される情報は縁遠く感じ、足を運ぼうとは思わなかったり、忘れてしまうことがあるが、自分が住んでいる町の地名が出てきたり、そのあるおすすめの店が紹介されていると、行ってみようと思う。
- ⑦出演する人がそれぞれ自分の想いをしっかり持っていて、台本があるのかと思ったほどだった。
- ⑧市民の発信した情報を共有するという目的の放送だが、久留米の魅力を多くの人に知ってもらうためには、1回きりの放送というのがもったいないと思う。ネット上で聴けるようにするなどした方がいいのではないか。
- ⑨高校生が出演している回で「地元の古着屋さんで服を買う」というリアルな話があったことまた高校生たちが独自に学校内で久留米のいいところという題材でアンケートをし「久留米の人は良く挨拶をしてくれる」という感想を持っていることが面白く感じた。
- ⑩ゲスト・久野桜子さんの回で、パーソナリティが「デザイナーさんみたい」と発言したが、ゲストは実際デザイナーとして活動されているので、失礼ではないかと思った。

⑪ゲスト・平山香菜氏は3人の子育てしながら、リトミックの仕事をし、また自分の趣味も楽しんでおられ、充実して日々を送っているのが伺えた。緑豊かな久留米市で、のびのびと子供たちが育って欲しいとの想いが伝わってきた。

⑫農家の廣重宏治氏の登場回では、農家を一から始められ、周囲の方たちの協力を得ながら、仕事をされている姿が伝わりました。また災害でハウスが壊れた話では、周囲の協力が手厚く、人の暖かさを感じた。そのような地域のぬくもりがわかるエピソードがあってよかった。

⑬久留米高校放送部は高校生3人の久留米市の魅力や、どんな町になって欲しいかそれぞれ違った感想が聞けて良かった。高校内で久留米イチオシアンケート集計し「水の祭典」が一番で、それぞれの参加に対する意気込みが、聞いていて楽しい気持ちになった。

⑭ゲスト・山口愛優子氏の回では、福祉の仕事をしながらビール製造、エツ醤油製造等色々な取り組みを積極的にされている話に興味を湧いた。エツ醤油を食べてみたいと思った。

⑮全体的に、皆さんの話を聞いて、久留米愛が伝わってきた。人の暖かさを感じる内容と思う。

⑯男女平等の視点で発言や内容も聞いていたが、特に気になる点はなかった。

7 審議機関の答申又は意見の概要の公表
自社ホームページへ掲載

8 次回の審議委員会は、令和8年2月24日に行う予定